

発行者

さんぼみち

兵庫県立総合リハビリテーションセンター
リハビリテーション中央病院
〒651-2181 神戸市西区曙町1070
TEL (078) 927-2727
FAX (078) 925-9203
ホームページ <http://www.hwc.or.jp/hospital/>



21世紀の始めにあたって

兵庫県立総合リハビリテーションセンター
所長 藤田 久夫

4月から当センターの所長を拝命しました。よろしくお願ひします。
さて、21世紀の医療は遺伝子治療、再生医療の時代とされています。難しい話ですが、人の生命の仕組みが解明され、不治の病の治療ができる可能性があり期待をしたいと思います。しかし、私たちには直面する問題の解決がまず大切です。病気の早期発見、早期治療は当たり前。今は病気にならないように予防をする時代になりました。生活習慣の改善が叫ばれております。専門の先生方の話をよく聞き戴き実行をして下さい。

一方、不幸にして病気になり、障害を遺しても21世紀はリハビリテーションの時代とも言われ、保健、医療、福祉の連携で障害を持った皆様方が地域の皆様と一緒に昔どおりの生活ができる社会を作ろうとしています。私たちと皆様方が互いに信頼し合い質の高い医療をしたいと思います。専門家が沢山居ますので遠慮なく色々相談して下さい。

振戦について

神経内科

コップを持つ手が細かく震えてしまったり、他人にお酒の飲みすぎだとか、年をとったとか言われた方はないでしょうか。この震えは専門的には振戦と言ひ自分の意思によらず生じる運動、つまり不随意運動の代表的なものです。

今回はこの振戦について少しお話ししたいと思います。振戦はどういう姿勢で最も顕著になるかによって4つのタイプに分けられます。安静時に最もよく現れ、動作時には減弱あるいは消失する安静時振戦、例えば手を前方拳上した時などに出現する姿勢振戦、手のある物に近づけようとする時などに出現する企図振戦、動作をしている時に出現し動作を止めると消失する動作時振戦の4つです。これらの症状がこういった仕組みで出現するかについてはいまだ十分に解明されていません。原因としても姿勢振戦によくある、老化、疲労、緊張等の生理的な、それ自体心配のいらぬものから、脳の血管障害、変性疾患、代謝障害、炎症等病気のひとつの症状として出現するものまで様々です。なかには、片方の手足から始まる安静時振戦のように、パーキンソン病の最初の症状として重視されているものもあります。振戦に気付いた方は、年のせいとかお酒のせいと決めつけずに、必ず神経内科の専門的な診察を受けるようにして下さい。

足の健康管理

看護部

神経障害等で皮膚の感覚が鈍くなると、傷や火傷、水虫などに対して気づくのが遅れます。結果的に壊疽を生じる恐れがあります。

<足の健康8ヶ条>

- 毎日足をよく洗う。
- 爪は深爪しないように注意する。
- 傷や炎症がないか、足を観察する習慣をつける。
- 裸足で歩いたり、履物を素足で履くのも避ける。
- 靴ずれに注意し、履物を清潔に保つ。
- 魚の目、タコは切ったり削ったりせず、ローションで湿らせ、タオルで垢を落とす程度にする。
- 水虫があればできるだけ早く治療する。
- 万ヶガをした場合は、刺激の少ない消毒薬を塗り、早目に医師の診察を受ける。

以上のように、足にも関心と注意を払って足の健康を保ちましょう。

巻き爪にならない爪の切り方



指の間が蒸れるとき



2cm位にたたんだガーゼをはさ

介護保険と福祉用具

総合相談室

介護保険制度では、要介護・要支援の認定を受けた場合に介護サービスを受けることが出来ます。介護サービスはその人の生活する場所によって、在宅介護と施設介護の2種類に分けられます。日常生活の自立を助けたり、日常生活上の便宜を図るための車いすや歩行器などの福祉用具の給付は在宅介護サービスの一つに位置づけられます。

介護保険で給付される福祉用具は、原則的にはレンタル、すなわち月々の利用額の1割を利用者負担として支払う制度になっていますが、入浴・排泄などに使用する用具は特定福祉用具と呼ばれ、購入費が給付対象になります。レンタルの対象になる福祉用具として車いす
車いす付属品 特殊寝台 特殊寝台付属品 褥瘡予防用具 体位変換器 手すり スロープ 歩行器 歩行補助つえ 痴呆性老人徘徊感知機器 移動用リフトの12種目が定められています。

また、特定福祉用具として、腰掛便座 特殊尿器 入浴補助用具 簡易浴槽 移動用リフトのつり具の部分の5種目が定められています。

